

日本骨髄バンクの現状（平成 19 年 5 月末現在）

	4 月	5 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,797	2,743	281,199	354,699
患者登録者数	182	182	2,261	22,799
骨髄移植例数	76	81	-	8,367

20 歳未満のドナー登録者数

5 月 194 人

合計 5,384 人（17 年 3 月～）

51 歳以上のドナー登録者数

4 月新規 75 人

延長 164 人

合計 7,415 人（17 年 9 月～）

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 今年度の A C 骨髄バンク支援キャンペーン、7 月よりスタート

公共広告機構（A C）による骨髄バンク支援キャンペーンの新 C M が完成、7 月より様々なメディアで展開されます。新 C M のキャッチコピーは「世代から世代へ。それは命をつなぐリレー」です。大切なのはドナーの数を絶やさず増やすこと、をテーマに登録可能年齢を前面に出し、ドナー登録を呼びかけています。テレビ C M では卒業式を思わせる式典会場が映し出され、大勢の列席者が見守る中、55 歳を迎えてドナーを卒業する父親から 18 歳となりドナーを受け継いだ娘へバトンが手渡され、ドナーが継承される内容となっています（写真）。反響の大きかった本田美奈子さんの広告に代わり、7 月よりテレビ・ラジオ C M、交通機関でのポスター掲出がスタートします。



2 コーディネーター養成研修会受講者募集

財団ではコーディネーター養成研修会の受講者を募集しています。コーディネーターは、ドナーへの説明や提供意思確認、健康状態の把握等を行い、ドナーと病院・医師等とのコーディネート（調整）を担う、高度な知識と倫理感が要求される専門職です。本研修会を受講後、適性が認められた方をコーディネーターとして認定し、必要人数を委嘱します。以下は募集概要です。詳細につきましては当財団ホームページ（<http://www.jmdp.or.jp>）に掲載しています。

募集地域 / **北海道地区**（道東＜釧路、帯広＞、旭川）、**東北地区**（青森・秋田・福島・山形の各県）
関東地区（東京都、栃木・群馬・新潟・長野の各県）、**中部地区**（愛知・岐阜・石川の各県）
近畿地区（大阪府南部、大阪府北摂、京都府、滋賀・和歌山の各県）、**中四国地区**（広島・岡山の各県）
九州地区（福岡・長崎・大分・鹿児島・沖縄の各県）

応募資格 / 25 歳から 55 歳までの健康で、財団の使命を理解し、コーディネート業務を最優先できる方。但し、骨髄移植適応患者やその家族、又は特定の患者の支援活動をしている方は除きます。

研修期間 / 平成 19 年 8 月下旬～12 月末（8 月 31 日～9 月 2 日東京での集合研修予定）

応募方法 / 履歴書（写真貼付）、職務経歴書、受講動機（400 字原稿用紙 1 枚）を下記まで郵送。

応募締切 / 7 月 31 日（火）必着

応募先 / 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-19

（財）骨髄移植推進財団「コーディネーター養成研修会」係

お問合せ / TEL03-5280-8233

3 日本骨髄バンクニュース第30号、7月上旬発行

ドナー登録者や関係者の皆様にお届けしている「日本骨髄バンクニュース」第30号が7月上旬に発行されます。巻頭ページのインタビューには阪神タイガースの名ストッパー・藤川球児投手が登場、ご自身がドナー登録をした経緯や骨髄バンクへの思いを熱く語っていただいています。また特集1では、「最終同意面談」を取り上げ、最終同意の流れを分かりやすく説明し、ドナーやご家族の方々の声も掲載しています。特集2では、採取された骨髄液が患者さんの待つ病院に届けられるまでを移植病院の担当者に同行し取材しました。特集取材では最終同意面談に臨んだドナーとご家族の方々、骨髄液を運ぶ担当者や病院関係者の方々に多大なご協力をいただきました。ここに感謝を申し上げます。

4 「2007 全国骨髄バンクボランティアの集い in 静岡」が開催されました

5月26日（土）、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」において、特定非営利活動法人全国骨髄バンク推進連絡協議会主催による「2007全国骨髄バンクボランティアの集い in 静岡」が行われ、150名が参加しました。また、翌日の27日（日）には同協議会の2007年度通常総会と代表者会議が行われました。式典のほか総会等にも当財団から平井常務理事が参加し、意見交換しました。

5 慈済基金会でドナー登録会開催

6月10日（日）、佛教慈済慈善事業基金会（以下は慈済基金会）の日本支部（東京都新宿区）において、第2回愛心園遊会が行われました。慈済基金会は、財団が国際提携している台湾骨髄バンクを設立した団体です。この催しでは、資料展示や演奏、フリーマーケットなどが行われ、初めての試みとして献血とドナー登録会も実施され、19名の方々にご登録いただきました。台湾骨髄バンクのドナー登録者は、現在約27万人であり、ドナー登録数を大幅に伸ばしています。2006年度は台湾骨髄バンクから3件、骨髄のご提供をいただきました。今後も韓国、米国とともに連携を深め、国際協力をさらに進めていきます。

6 財団の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に財団事務局総務部までお申し込みください。

	公開・非公開	開催予定	
将来展望検討会議	公開	6月24日（日）15:00～	廣瀬第1ビル2階会議室
通常理事会	公開	6月27日（水）13:00～	廣瀬第2ビル地下会議室
通常評議員会	公開	6月27日（水）14:45～	廣瀬第2ビル地下会議室
医療委員会	公開	7月8日（日）13:00～	廣瀬第1ビル2階会議室

（訂正とお詫び）前号における4月末現在のデータに誤りがありました。訂正するとともに謹んでお詫び申し上げます。

「患者登録者数（現在数）」 （誤） 2,226名 （正） 2,227名

「患者登録者数（累計数）」 （誤） 22,616名 （正） 22,617名